

レッスン 1 <https://1drv.ms/p/s!Aouy8oyeIrHHpkdmSfoEMEMCJBmd?e=vnkHZN>

↑こちらはパワーポイントによるレッスン 1 です。クリックしてお使いください。

A. お祈りの暗唱と暗記

クラスの始めに、神様の祝福を引きつけ、精神的雰囲気にするため、まずあなたが覚えているお祈りのひとつを唱えます。例えば、セクション 2 で提案しているお祈りを使うことができます。次に、子どもたちに声をかけ、誰かに、自分の覚えているお祈りを一つ唱えてもらえるかと聞きます。その後、皆で下記のお祈りを暗記します。このお祈りの意味を理解するのを助けるため、お祈りのなかの言葉で具体的な例を挙げて説明する必要があると思われるものを特定しましょう。子どもたちの多くは、このお祈りを容易に学ぶでしょうが、次の 3 回のクラスの冒頭で、このお祈りをおさらいすることによって、レッスン 5 で新しいお祈りを習い始めるときまでに、このお祈りが子どもたちのこころにしっかりと根付くでしょう。

彼こそは神におわします。おお神よ、わが神よ。私に、^{しんじゅ}真珠のように清らかな心を与え給え。

子どもたちがこれら最初の数レッスンで暗記するお祈りは短いので、あなたは、畏敬の念とお祈りの性質について、このブックの第 2 章セクション 2 で述べられた考えのいくつかを子どもたちと話し合う機会が何度かあるでしょう。

B. 歌

お祈りの時間の後は以下の歌を習います。これは、あとで子どもたちが暗記することになる、このレッスンのテーマである心の純粋さに関する引用文に曲をつけたものです。いくつかの言葉は子どもたちには難しいでしょうから、最初の 4 行を子どもたちに教え、残りはあなたが歌うようにすると助けになるでしょう。

My First Counsel(「わが第一の忠言」)

C C/B Am C/B

O Son of Spirit!

C C/B Am C/B

O Son of Spirit!

F G
My first counsel is this

F G
My first counsel is this

F G C Am
Possess a pure, kindly and radiant heart

F G C Am
That thine may be a sovereignty

F G C C/B Am C/B
Ancient, imperishable and everlasting

F G C
Ancient, imperishable

おお、心霊の子よ！

おお、心霊の子よ！

わが第一の忠言はこれである。

すなわち、純粋にして優しく、また輝かしき心を持って。

さらば古よりつづく不朽にして永遠なる主権は
汝のものとならん。

https://youtu.be/gnGkVzG_Dt0

英語の音源です。

C. 引用句の暗記

次に子どもたちはバハイの聖典からの一つの引用文を暗記します。次のように、このレッスンのテーマと暗記する聖句を紹介するといいでしょ。

私たちの心は鏡にたとえられます。私たちは、それをいつもきれいにしておかなければなりません。誰かに対して恨みを持ったり、嫉妬したり、何らかの理由で誰かに不親切であったりすることは、心の鏡をおおう塵ちりのようなものです。心が純粋であれば、神様の光と、親切、愛、寛大のような、神様の属性を映し出して、私たちは他の人を幸せにすることができます。私たちの心をいつも純粋にしておくために、バハオラの次の言葉を暗記しましょう。

**おお心霊の子よ！わが第一の忠言はこれである。
すなわち、純粋にして優しく、また輝かしき心を持て。**

子どもたちは、引用文をよく理解すれば、より簡単に暗記することができます。ですから、言葉や文章の意味を子どもたちと話しあう時間を持つようにしましょう。以下はあなたの助けなるでしょう。

<わが> (☆: 英語にはない)

* 神様はわたしたちにお話する時に、この言葉を、「わたしの」とか「ぼくの」という代わりに使われます。ですから、ここでは、「わが第一の忠言」というのは、神様は私たちに、なによりも、これを守りなさいとおっしゃっているということです。

<忠言>

- * ジェラルド君とメアリーちゃんは塗り絵をしていました。ジェラルド君は黄色のクレヨンが必要だったけど、メアリーちゃんは彼にそれを渡したくありませんでした。先生はメアリーちゃんに、分かち合わなければならないと言いました。先生はメアリーちゃんに良い忠言をしました。
- * パトリシアちゃんはお小遣いでクッキーを買うか、絵本を買うか決めなくてはなりません。お父さんとお母さんは絵本を買うよう勧めました。両親はパトリシアちゃんに良い忠言をしました。

<持つ>

- * ティニアちゃんは寝る前にお祈りをするのが好きです。彼女は小さなお祈りの本にある祈りを読みます。ティニアちゃんは小さなお祈りの本を持っています。
- * 私たちは、私たちの庭にたくさんの美味しい野菜を育てています。私たちは、たくさんの新鮮な野菜を与えてくれる土地を持っています。

<すなわち> 同じことを、別な言葉で言い換える時に使う言葉です。 (☆)

- * まりこちゃんの顔は真っ赤で、触ったら、熱かったです。すなわち、まりこちゃんは熱がありました。
- * 今すぐ、それをしましょう。すなわち、テーブルをかたづけて、昼食の用意をしましょう。

<純粋な心>

- * キャシーちゃんは怒っていたので、アゴット君に不親切な言葉を投げかけました。アゴット君は悲しくなりましたが、すぐにキャシーちゃんを許しました。アゴット君は純粋な心を持っています。
- * ガスタボ君は、子どもたちみんなと自分のお菓子を分け合うのが好きです。誰とも分け合ったりしない、ホ

ルへ君にも分けてあげます。ガスタボ君は純粋な心を持っています。

<優しい心>

- * ミン・リンちゃんは両親がお友達を家に招いた時、喜んでお客さんに食事を運びます。ミン・リンちゃんは優しい心を持っています。
- * ロバートソンさんはお年寄りです。ジミー君はロバートソンさんの畑で取れた果物を市場へ運ぶのを手伝います。ジミー君は優しい心を持っています。

<輝かしい心>

- * 私が悲しいとき、お母さんはいつも私を慰め、幸せにしてくれます。私のお母さんは輝かしい心を持っています。
- * オブヤ君は病気になり、いつもベッドで過ごさなければなりません。オブヤ君はたくさんお祈りをして、悲しまないで、幸せにしていました。オブヤ君は輝かしい心を持っています。

D. お話

子どもたちが上記の引用を暗記したら、純粋な心の大切さをもっと分かり易く示している、アブドル・バハの以下のストーリーを話します。アブドル・バハのことを知らない子がいるかもしれないので、お話を始める前に彼について簡単な説明を準備しておきましょう。

アブドル・バハはいつも人の心の中を読むことができました。そして、心が清らかで輝いている人をとても愛されました。一人の婦人が光栄にもアブドル・バハから夕食に招待されました。彼女はその食卓でアブドル・バハの英知溢れるお言葉に耳を傾けながら、自分の前のグラスを見つめ、「ああ、アブドル・バハが私の心にある世俗的な欲^{から}を空にして、ちょうどこのグラスの水を入れ替えてもらうのと同じように、神の愛と知識で心を満たしてくださいたら良いのに」と思いました。

この考えはすぐに彼女の頭から消え、それについては何も言いませんでした。でも、その後に起こったことで、アブドル・バハが自分の考えていたことを見抜いておられたということに気づかされました。アブドル・バハはお話の途中でお付きの人を呼び、ちょっと何か言いつけられました。お付きの人は静かにその婦人の所に来て、彼女のグラスの水を空にして、グラスを再び、彼女の前に戻しました。

それから少して、アブドル・バハはお話を続けながらテーブルからお水の入った水差しを取り上げ、ごく自然に、彼女の空のグラスにゆっくりとお水を注がれました。誰も何が起こったか気が付きませんでした。でも彼女には、アブドル・バハが自分の心の願いを叶えてくださったのだとわかりました。彼女は喜びで一杯でした。その瞬間に彼女はわかりました。アブドル・バハにとって、心と精神は開かれた本のようなもので、彼はその本を大きな愛と優しさをもって読んでいらっしやるのだということが。

E. ゲーム「分け合い」

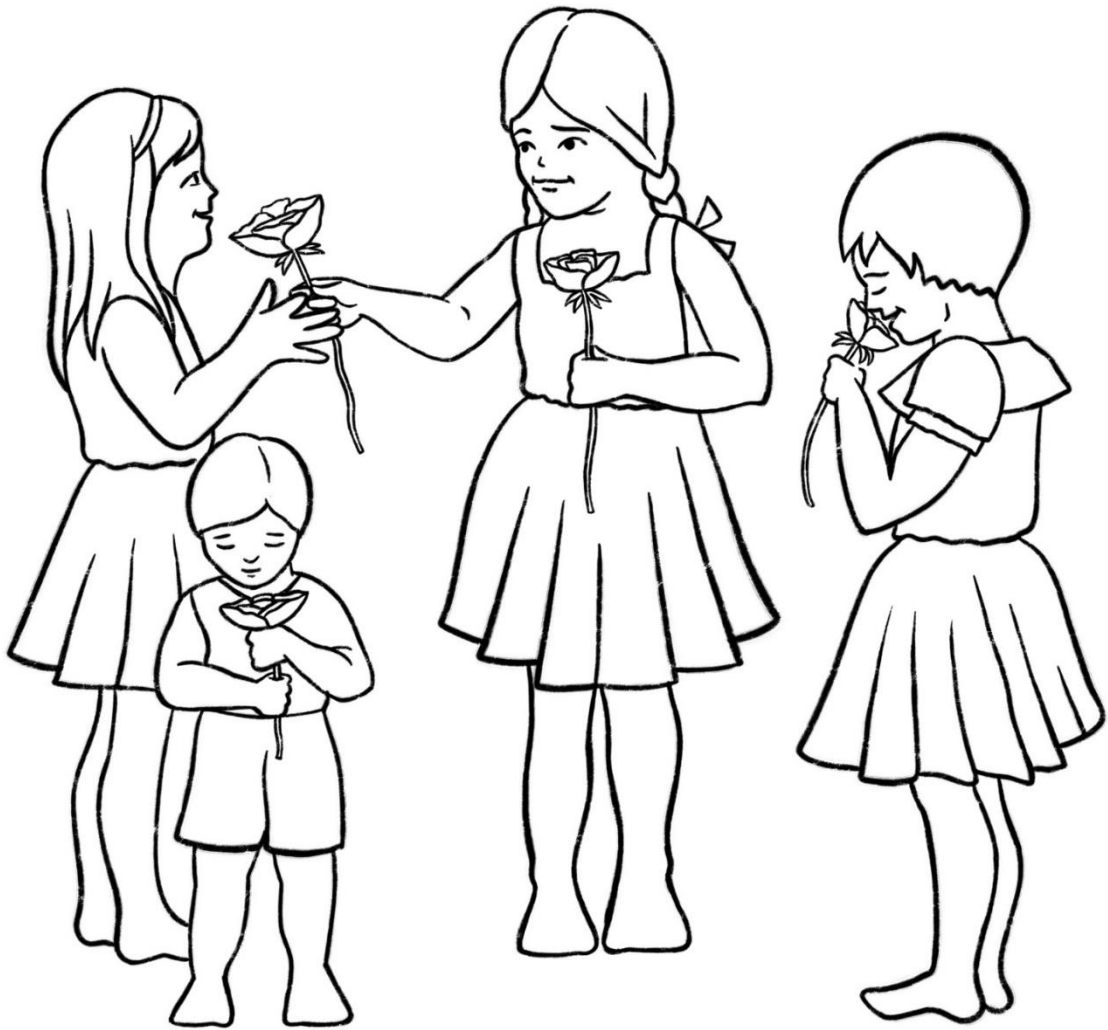
次の活動のために、遊び場に車のタイヤを置き、子どもたちにそのタイヤ一つの中に何人立つことができるか聞きます。もしタイヤが準備できなければ、代わりとしてマットやタオル、あるいはそれに似たような物を使うこともできます。どんな物を使うにせよ、みんなが協力することによって多くの子どもが入れるようにするために、子どもたちの人数よりも少し小さ目にする必要があります。

F. ぬり絵 1

ゲームの後は塗り絵をします。そのため、子どもたちはもう一度集って、図1のコピーをもらいます。図の下にあるのは、皆が覚えた引用句であると説明し、この絵とレッスンのテーマとにどのような関係があるか、説明します。説明は事前に考えておきましょう。

G. 終わりの祈り

クラスを終わるとき、子どもたち二、三人に覚えているお祈り、あるいは暗記するよう学んだ引用文を暗唱してもらい、その後、あなたが最後のお祈りを唱えます。



しんれい おお心霊の子よ！わが第一の忠言はこれである。ちゆうげん

じゆんすい すなわち、純粹にして優しく、また輝かしき心を持って。やさ かがや